

## 第35回2026広島ドリームバレーボール大会 審判上の注意

広島県小学生バレーボール連盟  
審判委員会

- 1 本大会は、2025年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則及び小学生バレーボール競技規則を適用する。また、グリーンカードを適用する。
- 2 競技エリアへの立ち入りができるのは、エントリーされた選手12名以内、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名とする。  
監督・コーチ・マネージャー章を、必ず左胸部につけること。  
チーム役員（監督・コーチ・マネージャー）は、統一された服装（色・形・ラインなど）でベンチに座ること。ただし、未成年者は違ってもよい。
- 3 選手のユニフォームは、上下共に統一（色・形・ラインなど）して着用すること。  
チームキャプテンは、キャプテンマークをユニフォームにつけること。
- 4 公式練習は、試合中ベンチに座ることを許されるチームメンバーだけで行う。
- 5 チーム帯同の公認審判員は、必ず胸部に審判員章をつけること。  
本年度資格取得者は不可とする。
- 6 競技上、マナー上、不必要なものはベンチに持ち込まない。  
うちわの使用は、タイムアウトやテクニカルタイムアウト、セット間は許可する。
- 7 審判割り当てについては、審判割り当て表の通りに行う。  
ラインジャッジ、点示の選手も審判団の一員であるということをよく認識させてから、その任務にあたらせる。  
ただし、過度の要求はしないようにする。最終判定は主審が責任もって行う。  
健康管理と安全のために、以下の点に注意する。
  - (1) 各自で体調管理ができるように、汗ふきタオルや飲み物を持参させること。また、タイムアウトやセット間には、給水できるようにすること。
  - (2) 試合前、公式練習中は、記録席の近くで待機すること。
  - (3) 試合中は、必ずフラッグを持ち、フロア上に置きっ放しにしないこと。
- 8 テクニカルタイムアウトでは、指導者が必ず選手全員の健康観察をしてください。また、選手全員が給水できるように準備してください。
- 9 その他
  - ① チーム帯同公認審判員は、2025年度の伝達を受けた審判経験の豊富な人をあててください。
  - ② 審判員もチーム役員も、ルールを熟知するよう努力してください。
  - ③ 各コートに審判コントローラーをつけるので、試合終了後、話を聞いてください。
  - ④ チーム役員のコンプライアンス規定に反することについては、厳しく対処します。
  - ⑤ ゲーム中コートが濡れた場合、選手に素早くタオルでワイピングするように、指導してください。

【各チーム、チーム帯同審判員の方へ】

特に、以下のことに気をつけてください。

- サービス順と得点が正しいことを最重要として、記録員（スコアラー）とコミュニケーションをとってください。
- 選手交代の手続きをできるだけスムーズにお願いします。
- ラリー中は、基本的にネット際に視点をおくことを心がけてください。
- ベンチマナーの徹底をお願いします。判定に対する執拗なアピールや暴言、自チームの選手に対する暴言や暴力などに気づいたときは、すぐに主審に報告してください。

審判団として協力し合い、スムーズで安全なゲーム運営をしましょう。  
よろしくをお願いします。